

「皇族の確保」急務所見

京都産業大学名誉教授（法学博士） 所 功

まえがき—皇室の永続に「皇族の確保」は不可欠—

- 1 皇室の在り方を改める「特例法」管見
- 2 新しい「皇族女子宮家」の在り方
- 3 皇女の敏宮は宮家当主、和宮は將軍正室
- 4 新設宮家も現存宮家と同一要件で
- 5 典範の改正に必要な皇室のご意向確認
- 6 渡邊允元侍従長の伝えた皇室のご意向／付 文庫「後書き」
- 7 「皇室会議」の現行規定と改正への提案
- 8 著名な皇統男系論者への疑問
- 9 政府案による近未来の皇室像への不安
- 10 「ご譲位」実現の画期的な意義の再確認
- 11 「万世一系」の天皇は「皇統に属する皇族」から
- 12 不可解な「皇室の祀り主は男系男子」論
- 13 宮中と神宮・勅祭社の祭祀担当者たち
- 14 「皇族数の確保」政府案の必要性と法形式
- 15 国会「与野党協議」初会合の或る報道寸評
- 16 「協議先送り」に切実な反省と真剣な努力
- 17 ある中世史家の曖昧な「象徴天皇」論再考
- 18 天皇・皇族の行幸啓と公務の分担
- 19 皇位継承者の要件は「皇統に属する皇族」のみ
- 20 天皇主権・成年皇族参列による「園遊会」の在り方
- 21 皇室典範特例法「附帯決議」有識者ヒアリング公述所見

あとがき—既刊拙著との関連—

付 I 参考資料（関係論考 6 篇）／〈追記〉／付 II 人名索引

発行 令和6年（2024）9月1日／頒価500円＋税（送料180円）

刊行 方丈堂出版 601-1422 京都市伏見区日野不動講町34-25
(075-572-7508) / E-mail: kyoto@hojodo.com